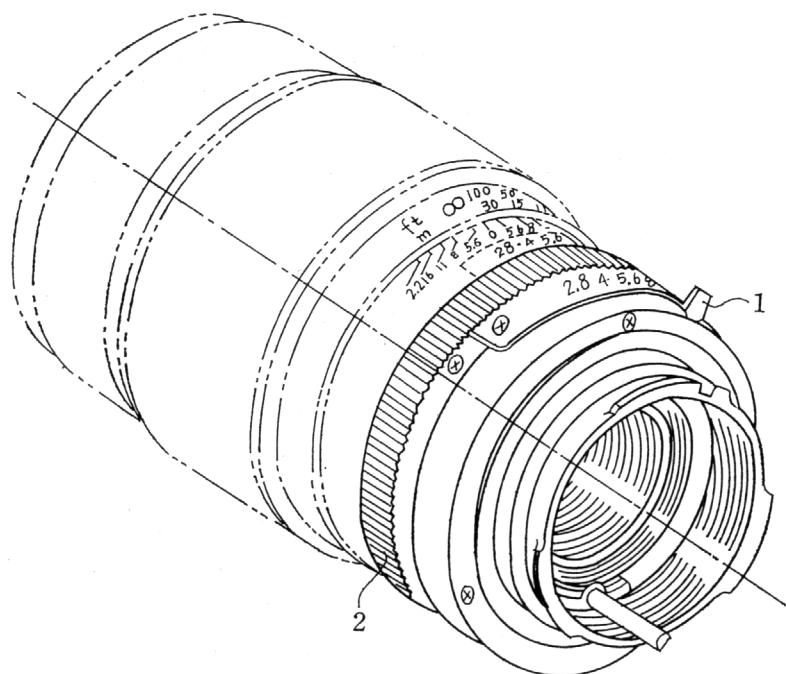


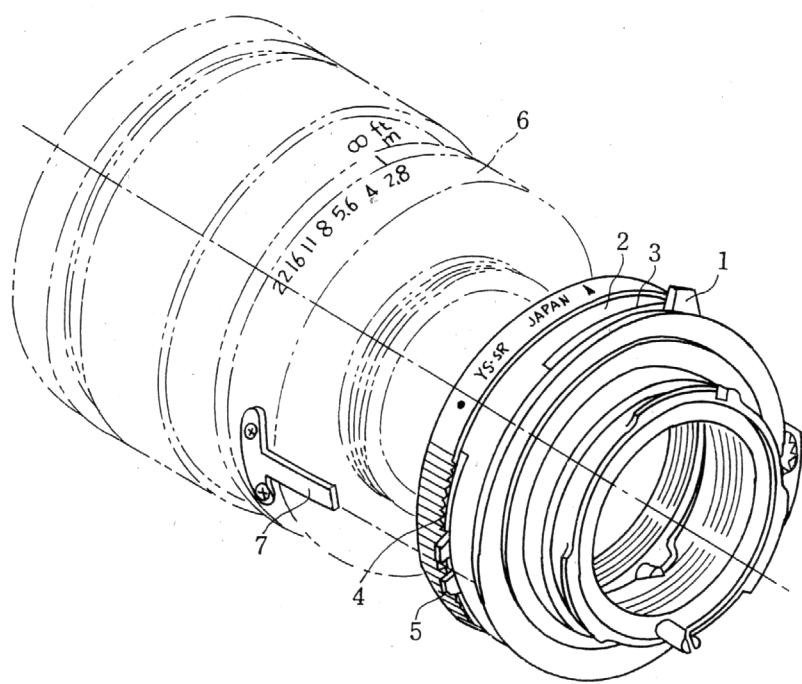
別紙目録一

添附図面に示すとおりの、撮影レンズを透過する光を測定する方式の露光計を組込んだレンズ交換式一眼レフカメラに装着する交換レンズであつて、カメラ本体がわに設けられた露光計の指示を制御するための連動環の突起と係脱自在に係合しうるプリセット絞レバー1を備えたプリセット絞環2を有する完全自動絞式の交換レンズ。

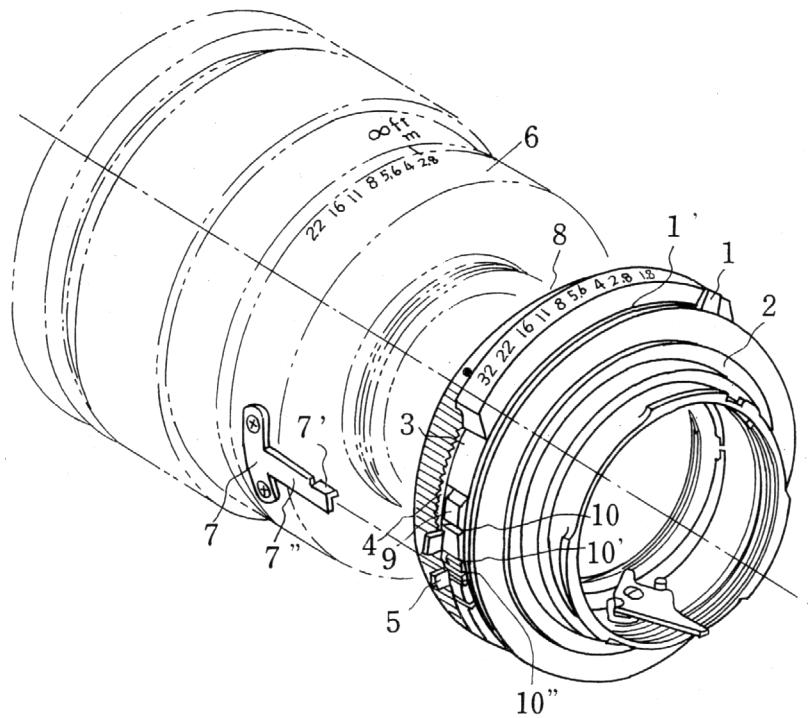
別紙目録一(図面)



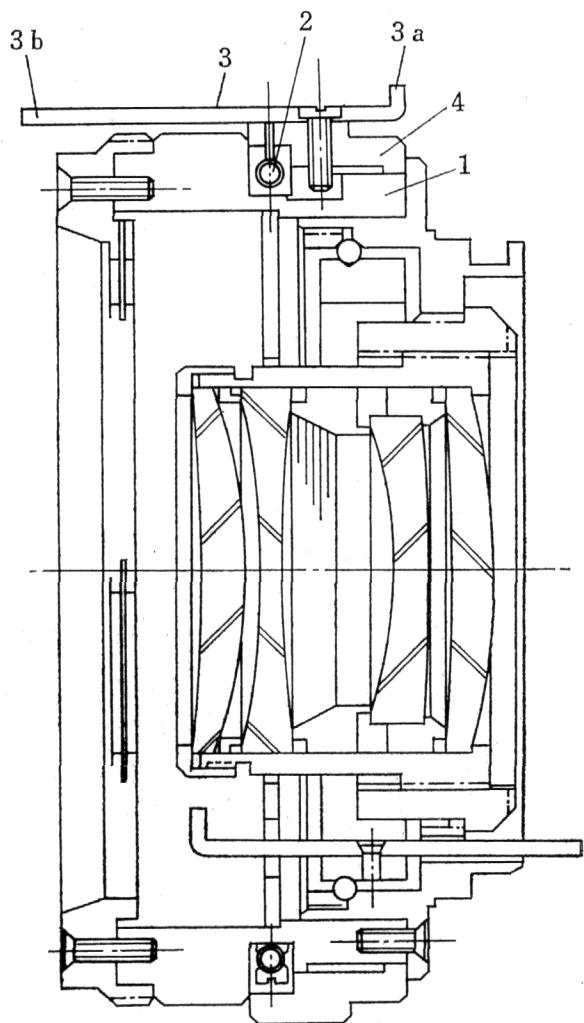
別紙目録一一一(図面)



別目紙録一一二(図面)



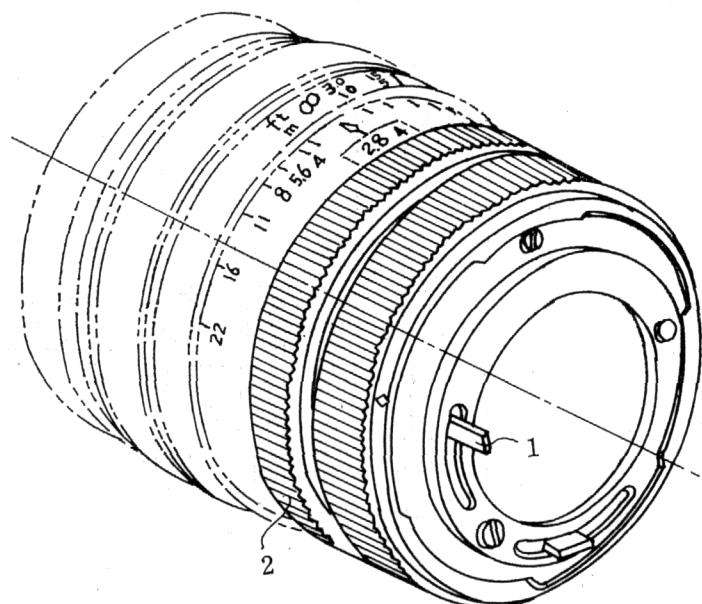
別紙目録三（図面）



別紙目録四

添附図面に示すとおりの、撮影レンズを透過する光を測定する方式の露光計を組込んだレンズ交換式一眼レフックスカメラに装着する交換レンズであつて、カメラ本体がわに設けられた露光計の指示を制御するためのプリセット絞信号レバーと係脱自在に係合しうるプリセット絞レバーハー1を備えたプリセット絞環2を有する自動プリセット絞の可能な交換レンズ

別紙目録四（図面）



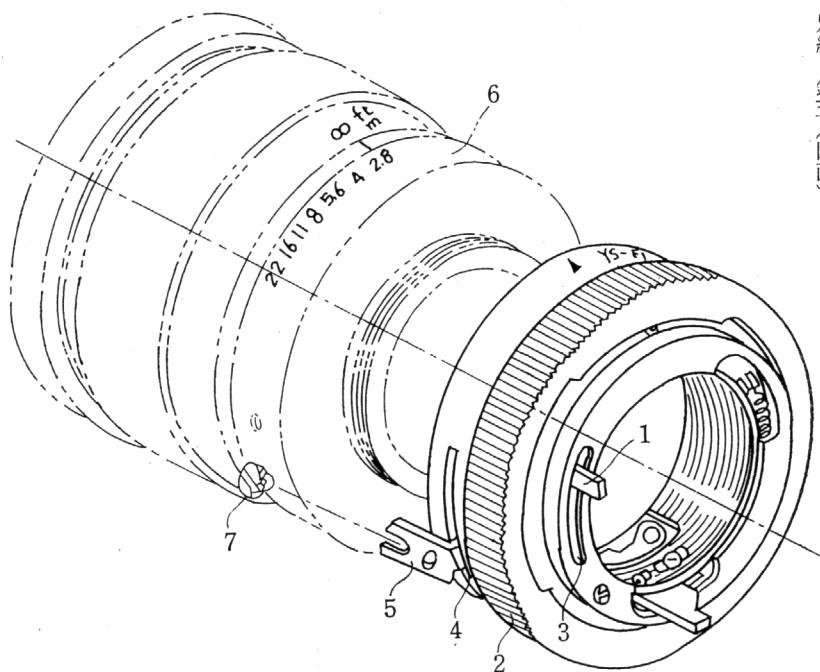
別紙目録五

添附図面に示すとおりの、撮影レンズを透過する光を測定する方式の露光計を組込んだレンズ交換式一眼レフカメラに、プリセット絞環

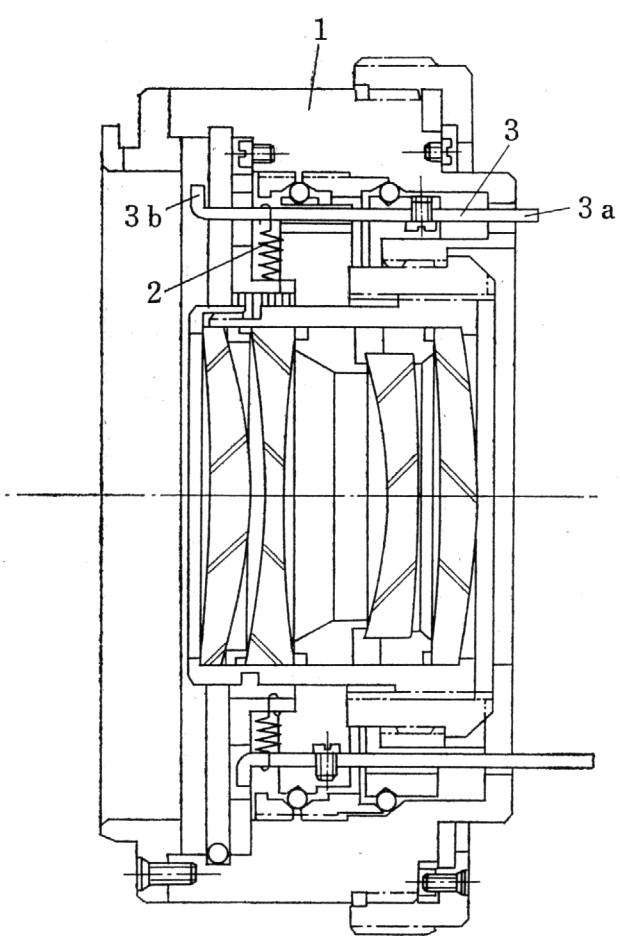
を備えた交換レンズ鏡筒を装着するための部材、すなわち以下のような構造を有する交換レンズ用アダプター。

カメラ本体がわに設けられた露光計の指示を制御するプリセット絞信号レバーと係脱自在に係合しうるプリセット絞レバーハウジング2を備え、このプリセット絞レバーハウジング2のカーメラ本体に接する面に設けられた溝3内を溝の長手方向に移動しうるようになつており、かつ、ハウジング2の側面に設けられた他の溝4内を溝の長手方向に移動しうる二股運動板5と互いに反対方向に向けて連動するようになつておる。この二股運動板5は、交換レンズ鏡筒のプリセット絞環6に止めねじ7をもつて固着されるので、プリセット絞環6の回動に従つて二股運動板5及びプリセット絞レバーハウジング2が連動する。

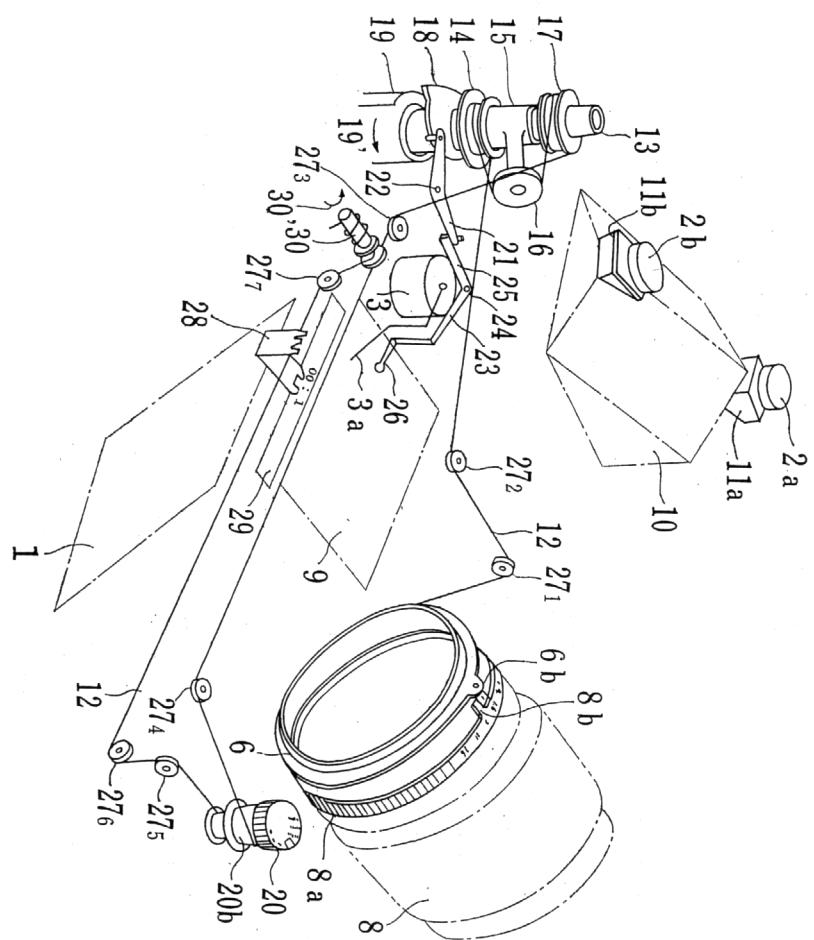
別紙目録五（図面）



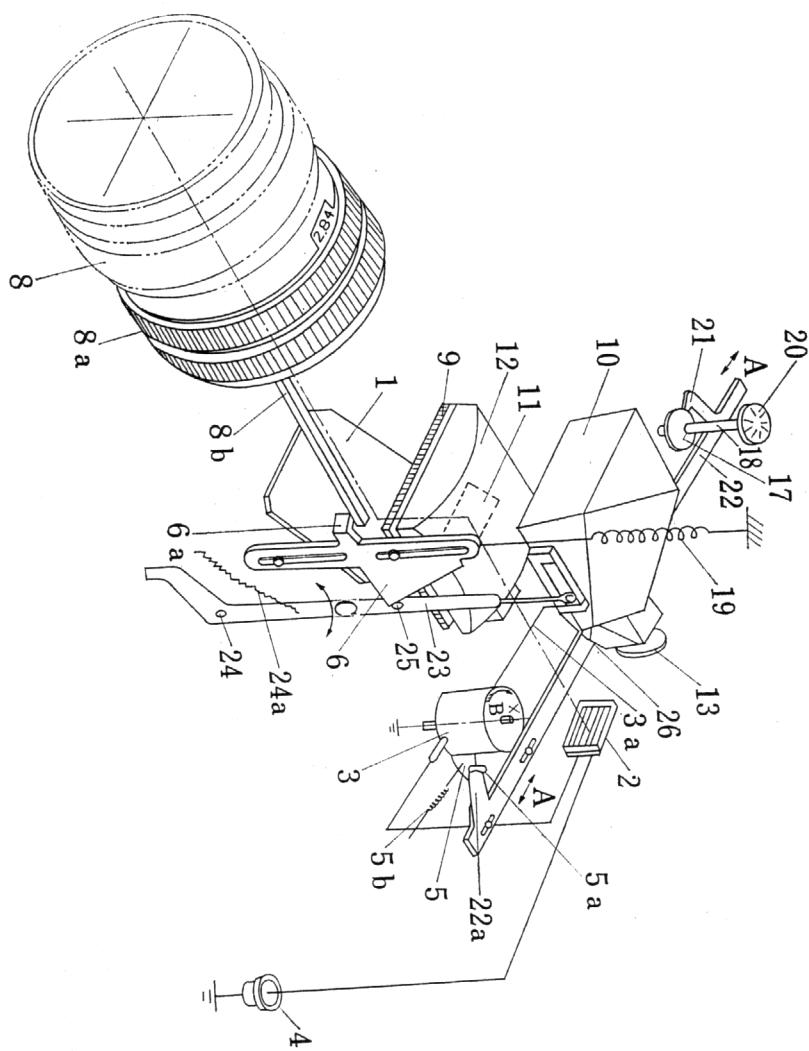
別紙目録六
(図面)



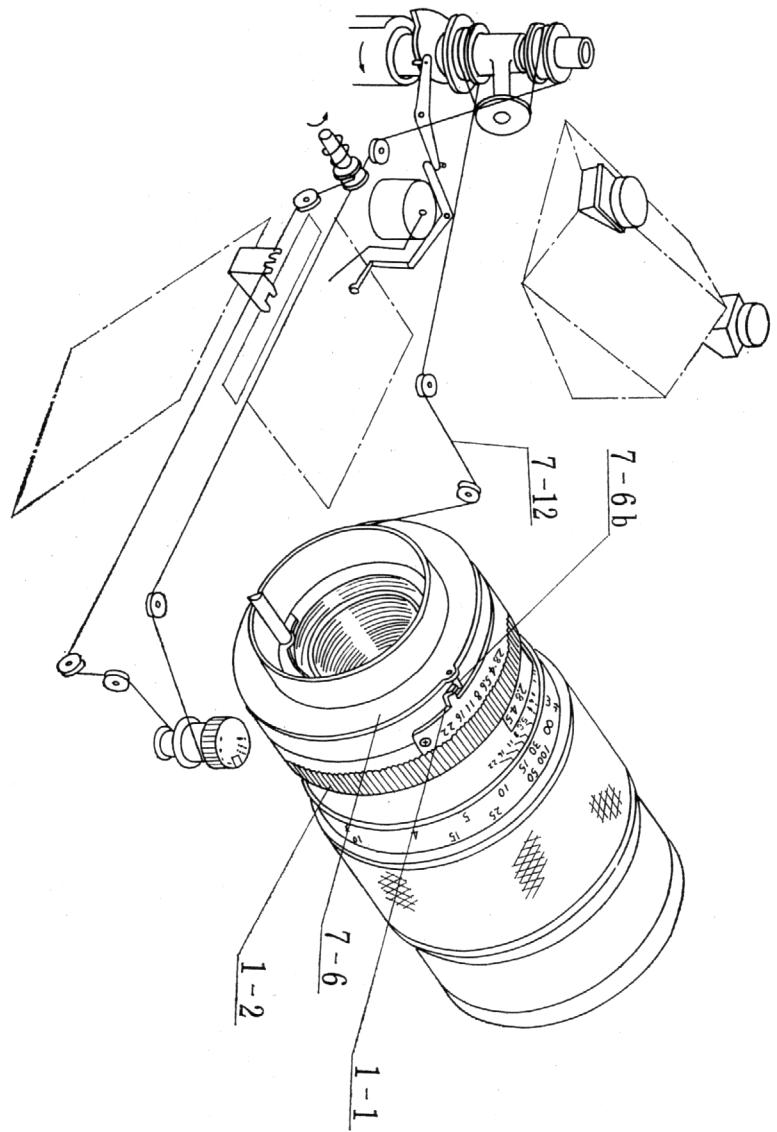
別紙七(図面)



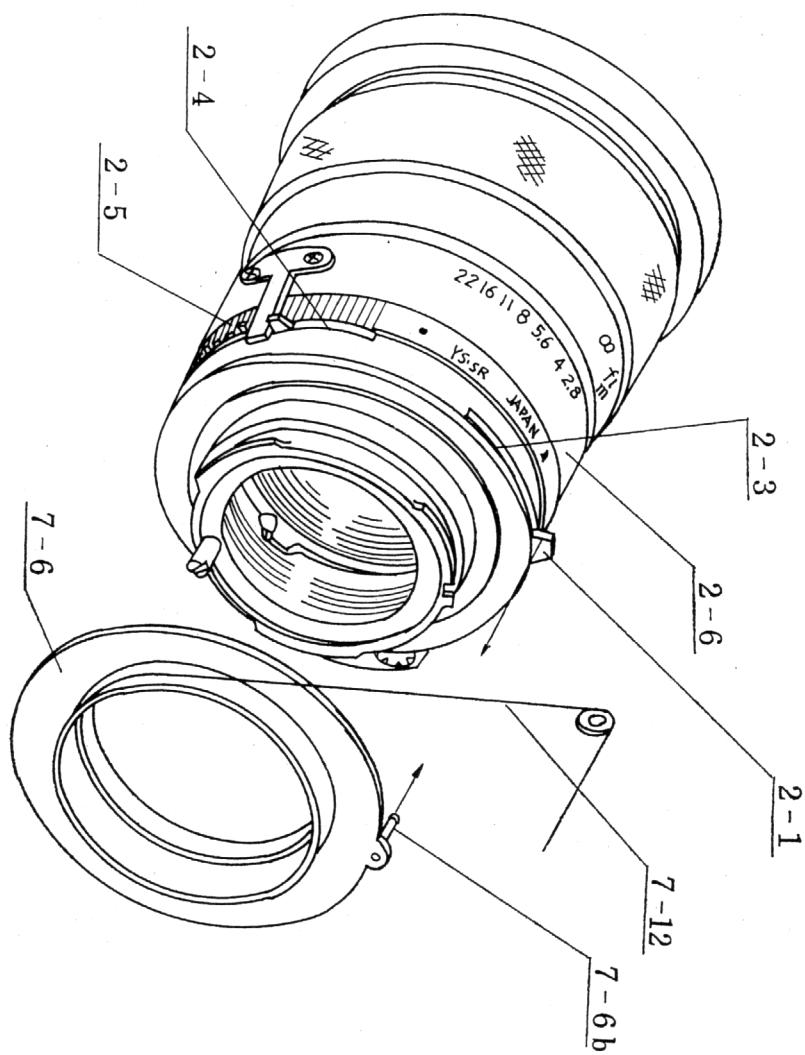
別紙八（図面）



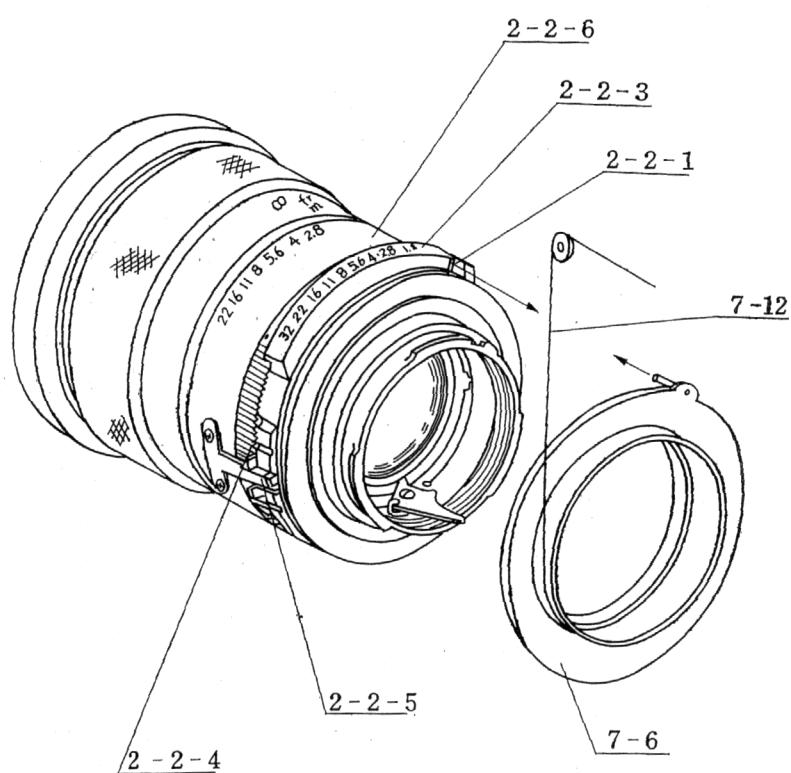
(\leftrightarrow)
図

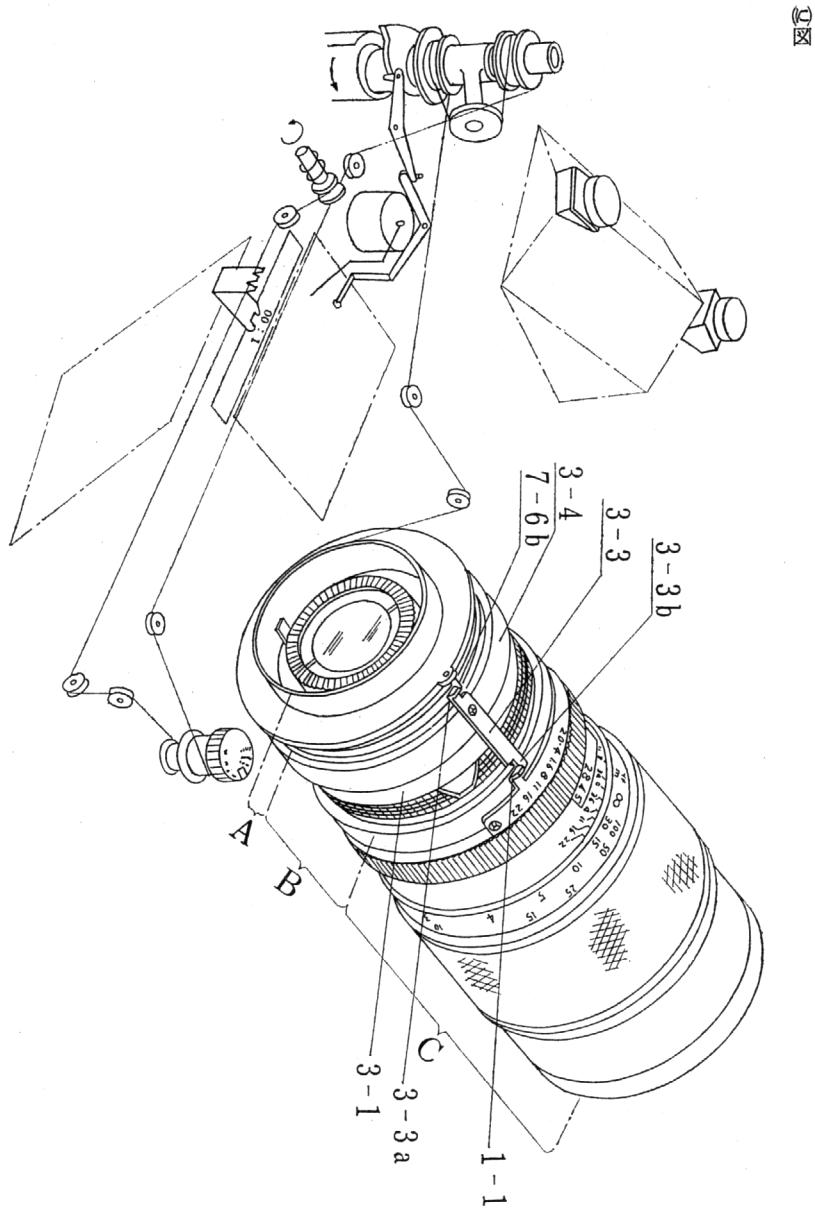


◎図



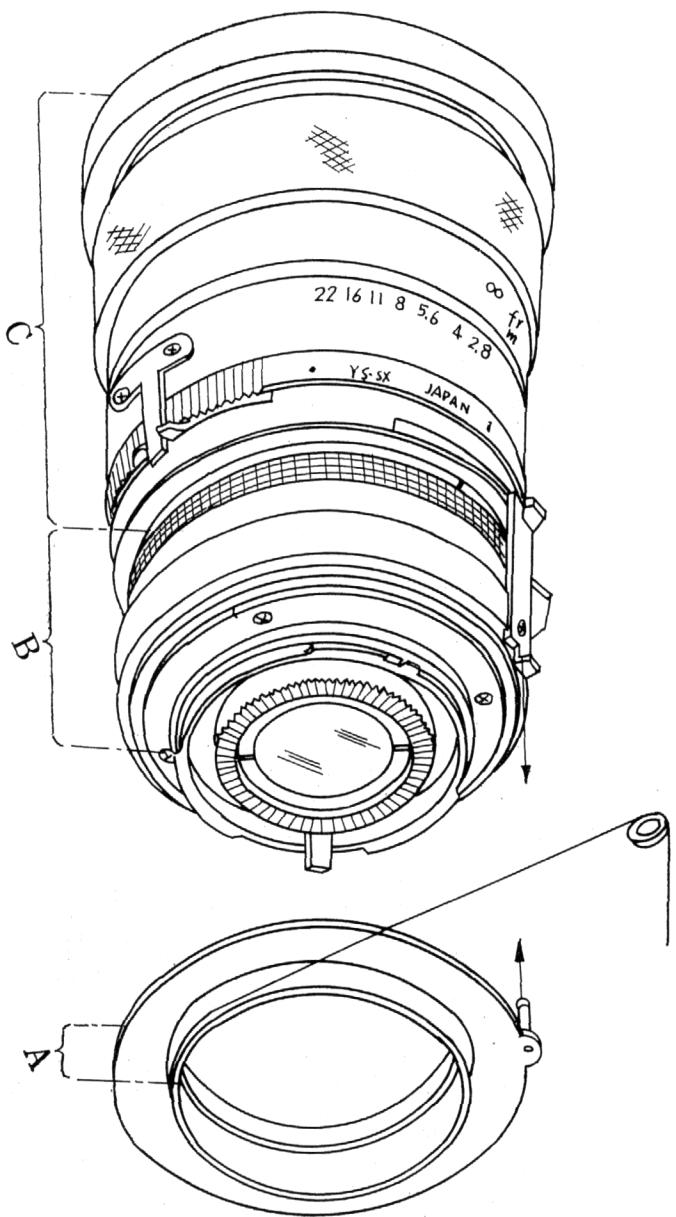
(E)
図





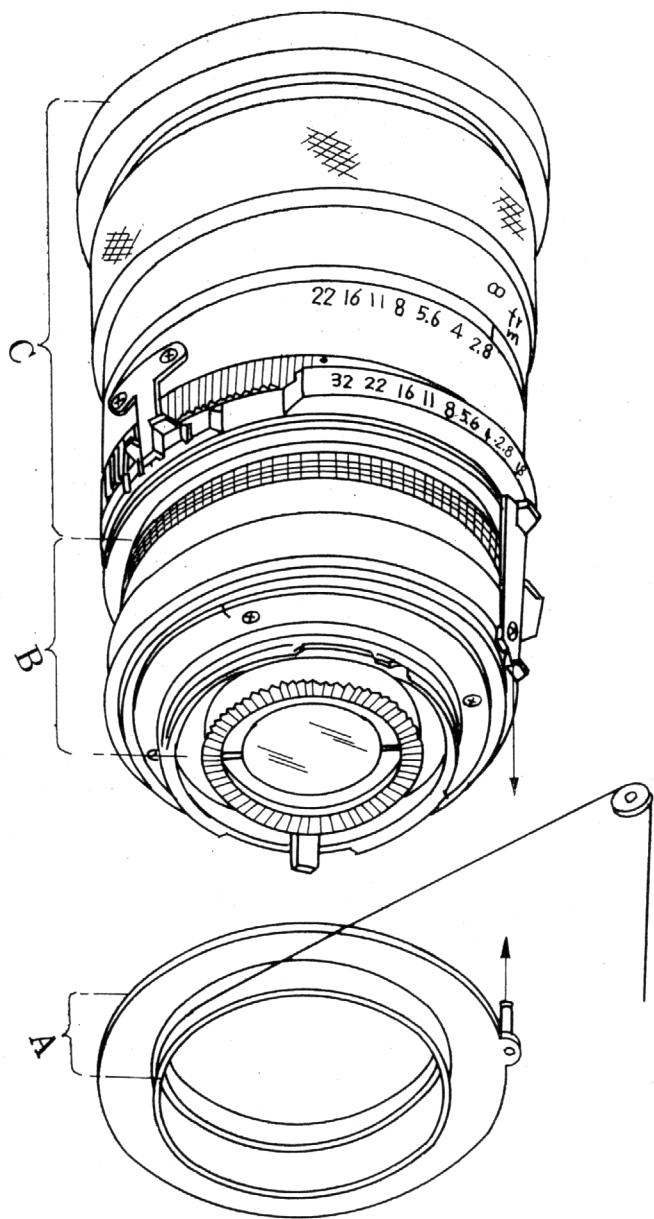
別紙(用)

(3) 図に示した交換レンズとカメラ本体との中間に別紙目録三のコンバージョンレンズを装着した場合であり、B部がコンバージョンレンズ、C部が(3)図に示された交換レンズである。前記別紙(3)に記したものとほとんど同様の構成、作用のものである。

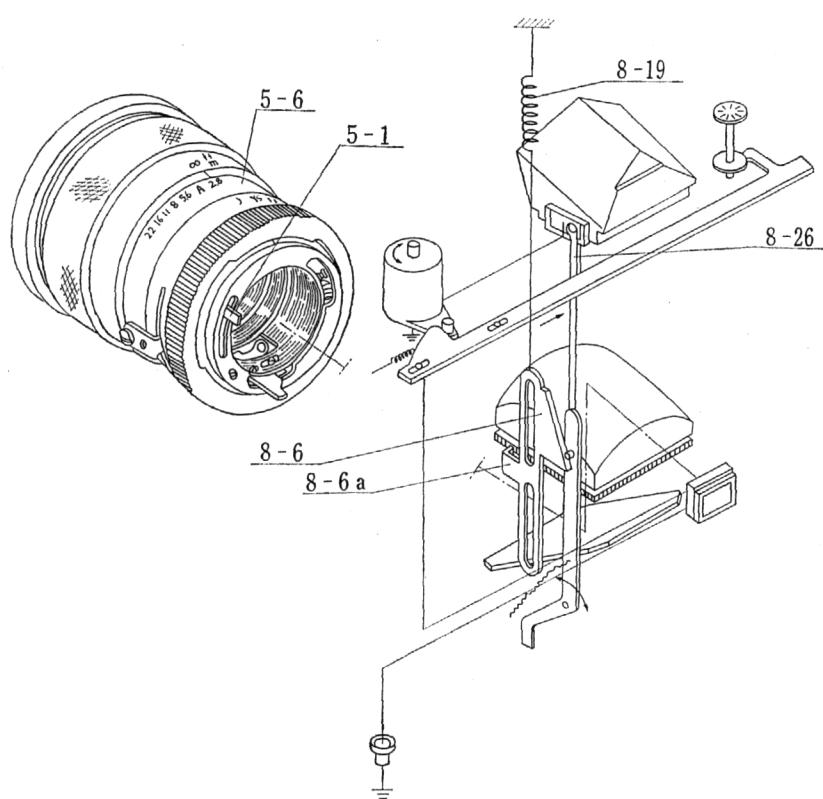


別紙
C

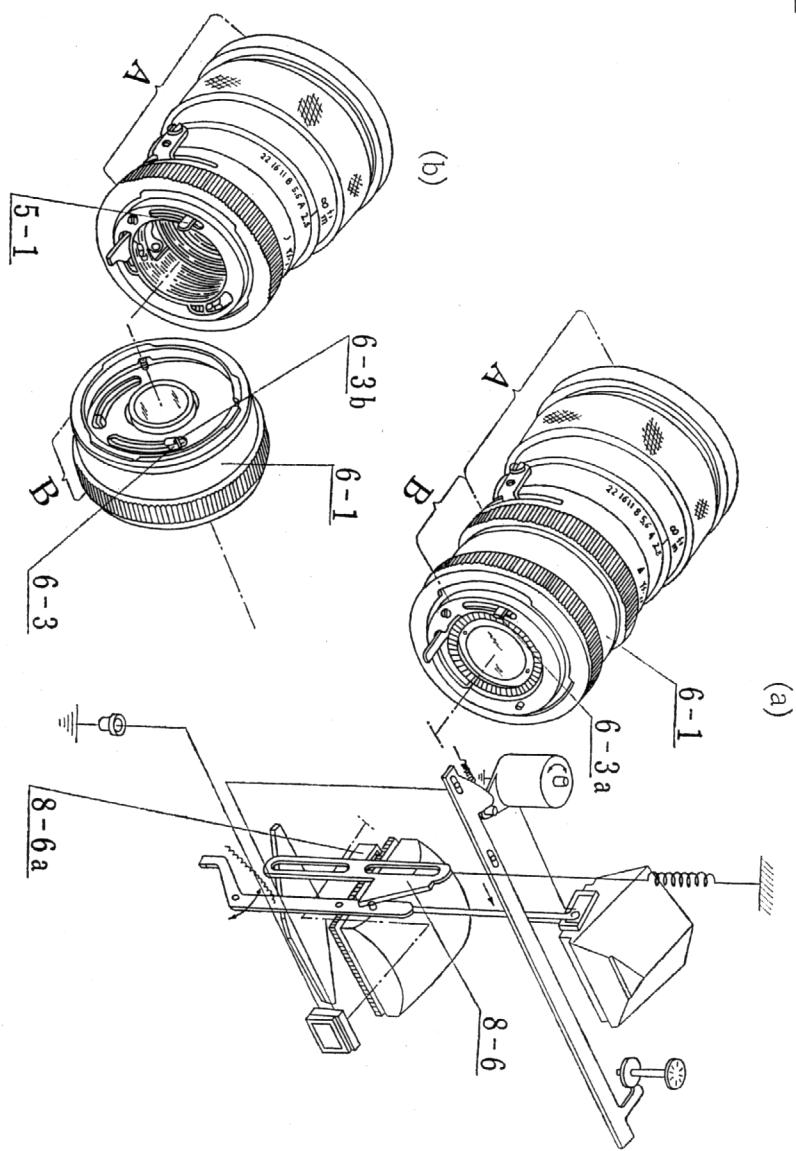
別紙はに示した交換レンズに別紙目録三のコンバージョンレンズを取付けてカメラ本体に装着したときの状態を示すものであるが、同図に示したものとほとんど同様の構成、作用のものである。



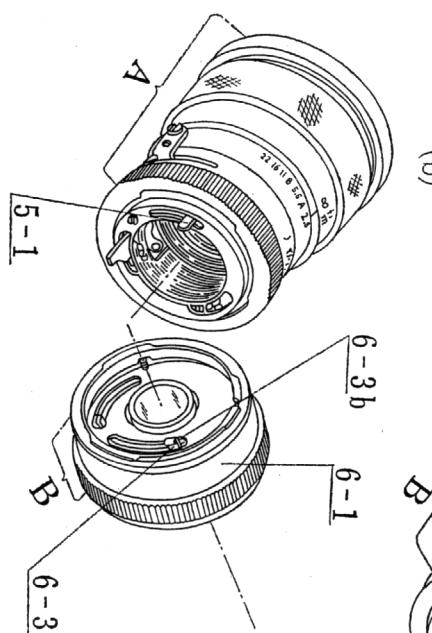
(5)



(a)図



(b)



計 算 表

被告製品	期 間 (昭和年月日)	個 数	売 上 高 (円)
交 換 レ ン ズ 一	50. 3. 1 ～50. 10. 31	754	9, 605, 000
ア ダ プ タ ー ニ の 1	47. 8. 1 ～50. 4. 30	19, 548	316, 734, 000
ア ダ プ タ ー ニ の 2	50. 5. 1 ～50. 10. 31	3, 879	76, 999, 000
コンバージョンレンズ三	45. 10. 1 ～50. 10. 31	9, 343	34, 463, 000
ア ダ プ タ ー 五	47. 1. 1 ～50. 1. 31	22, 381	339, 177, 000

特許公報

特許出願公告 昭四二一一六五七三

公 告 昭四二、九、六

撮影レンズの透過光を測定する方式の露光計を組込んだ自動ブリセツト絞式一眼レフレスカメラ

特 願 昭三五十四九三九八

出願日 昭三五、一二、一五

審 判 昭三九一〇八七

発明者 善養寺 研一

東京都板橋区蓮沼町七五 東京光学機械株式会社内

同 内 海 兴 造

同 河 瀬 譲之介

同 所

出願人 東京光学機械株式会社

東京都板橋区蓮沼町七五

代表者 松 田 義 一

代理人 弁理士 中 井 一 鴉

図面の簡単な説明

図は上記本発明のカメラの一実施例を構成する要部々品の分解斜面図である。
発明の詳細な説明

本発明は撮影レンズを透過する光を測定するいわゆるT.T.L.方式の露光計を組込んだ自動プリセット絞式一眼レフレンズカメラにおいて、自動プリセット絞の可能な交換レンズにおける予定絞設定環と係脱自在な可動部材例えば運動環を上記カメラの本体がわに取付け、上記可動部材には装着せられる撮影レンズの絞の開放がわに向つて回動しようとする習性を常時持たせると同時に、同可動部材の移動が撮影レンズがわに設定せられた所望の予定絞開口に対応して内蔵露光計の指示を自動的に制御するやうにしたものである。

本発明によれば前記のごとき構成を持つことにより自動プリセット絞の可能な交換レンズを選択的に装着し得るやうにしたT.T.L.方式の露光計を組んだ一眼レフレンズカメラの本体がわに、同露光計の指示を、装着した交換レンズの予定絞開口に対応させるための手動調節装置を別に装備する必要がなくなるのみならず、交換レンズをカメラ本体から取外したときは、本発明におけるカメラ本体がわに取付けられた上記露光計の指示補正用運動可動部材は習性により常に装備せられる撮影レンズの絞の開放がわに回動偏倚しているから、自動プリセット絞式でない普通の手動絞式交換レンズを取付ける場合にも、カメラ本体がわの前記運動部材をその都度撮影レンズの絞開放がわに移動させる必要がなく、そのまま手動絞環を所望の絞開口に設定してT.T.L.方式の測光を行うことができるから便利である。

以下、図示の一実施例について本発明を説明する。映像の反射態位において、撮影レンズ光軸に対し暗箱内に45°傾設せられる可動反射鏡1はピントガラス9への結像に実質上支障を来たさない程度の無数の細隙またはピンホールを布置した鏡または半透鏡として作られ、その裏がわに硫化カドミウムのような半導体2が受光体として添設せられ、同光受光体の電極は、カメラに組込まれた検流計3、水銀電池4および撮影レンズの光軸の周りに回動自在にカメラ本体がわに取付けられた環6、同環上の刷子6aと電気的に接触を保ち上記環6と共にカーブ本体がわに取付けられた電気抵抗体7に順次接続されて露光計回路を構成している。

上記環6には孔または切欠6b等の欠損部が設けられており、自動プリセット絞式の交換レンズがカメラ本体に装着せられたとき、同レンズにおける絞開口の自動プリセット用環8と一体に作られレンズ鏡筒の後端面に光軸と同心的に穿たれた弧状溝孔を緩く貫いて同鏡筒の後方に延出たビン8aが前記環6の欠損部に嵌合するようになつており、また同撮影レンズをカメラ本体から取外

したときは、適宜のばね5の弾力により前記環6が撮影レンズの絞の開放がわに向つて自動的に回動復帰する習性を持つようにならでている。今自動ブリセツト絞式の交換撮影レンズがカメラ本体に装着せられ、ブリセツト絞環8が振りに図示のごとくF5.6に設定されたとすると、同環と一体のビン8aを介してカメラ本体がわの環6はばね5に抗し上記設定絞開口に対応する位置まで回動し、従つて同環6と一体の刷子6aを介して露光計回路内に接続せられた可変抵抗7の有効抵抗値を変化させ、これにより検流計3の指示がF.6に絞られたときの明るさに対応するよう補正制御せられている。このときの検流計の指示を見てシャッターの適正露光時間を手動的に設定してもよいし、また図示されない連動機構により自動的に上記露光時間を設定するようにしてもよい。ただしこのとき撮影レンズの絞はまだ全開しているので明るい状態で鏡1に反射された被写体像がピントガラス9に投映せられ、撮影者はダハブリズムおよび接眼レンズ等を介して容易にピント合わせをすることができる。次でカメラのシャッター鉗を押せば周知のごとく撮影レンズの絞開口は予定のごとくF.6に絞込まれ、可動鏡1がレンズ光軸上から退避したのち、シャッターが開閉して前記適正時間だけ露光が行われる。

撮影レンズを他の自動ブリセツト絞式予備レンズと取替えたい場合、始めのレンズをカメラ本体から外せば前記運動環6はばね5の弾力により直ちに絞の開放がわに回動復帰しているから、次の所望のレンズを全開絞の状態でカメラ本体に装着すれば良く、また仮りに次に装着する交換撮影レンズが手動絞式のもの即ち自動ブリセツト絞開口設定環8やこれと一体のビン8aを有しない普通の形式のものであつても、同レンズをカメラ本体に装着し絞を手動によつて所望の開口に絞込んだのち検流計の針の振れによつて前記のごとくシャッターの適正露光時間を決定することができる。なお露光計の測光回路内に電池と協働する半導体として硫化カドミウムのような光導電体を使用する代りに、自ら光電流を起生するセレニウムのごとき光電池を使用しても差支なく、また測光回路における検流計の針の指示を制御する手段としては、図示の実施例のごとく可変電気抵抗を使用する代りに電流計の本体をカメラ本体に対して相対的に回転することは周知であるから、本発明を実施する場合にも例えれば図示の回動環6の回転に連動して検流計3全体をカメラ本体に対して相対的に回転させるような設計変更は本発明の精神を逸脱するものでないこと勿論である。

特許請求の範囲

1 撮影レンズを透過する光を測定する方式の露光計を組込んだレンズ交換式一眼レフリクスカメラにおいて、自動プリセット絞り可能な交換レンズにおける予定絞り設定環と係脱自在な連動部材を上記カメラの本体がわに取付け、同連動部材には装着する撮影レンズの絞り開放がわに向つて移動復帰しようとする習性を當時ばねによつて持たせると同時に、同部材の移動が撮影レンズがわに設定せられた予定絞り開口に対応してカメラ本体に組込まれた前記露光計の指示を自動的に制御するようにした撮影レンズの透過光を測定する方式の露光計を組込んだ手動絞り交換レンズによる測光にも兼用し得る自動プリセット絞り式一眼レフリクスカメラ。

第1図

